

令和6年度第2回市民協働によるまちづくり推進協議会内容

日時 令和6年9月24日（火）

19:00～20:50

場所 市役所地下会議室

委員 7名出席

- 会議の目的 ・学習機会の報告
- ・広域自治の研究

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 学習機会の報告

6月22日、7月27日に区長連合会と共催で実施した地域づくり学習会の内容等について事務局から報告

6月22日の参加者ワーク及び7月27日の参加者アンケート結果に基づき、自治組織における危機意識（課題）の共有や思いある人を発掘する手立てについて協議。

■気になる意見

- ・〇〇をしたいという意見は、実際にやったらいいと思うが、自治組織における実現のルートが見えていないのではないか
- ・みんなが参加することに囚われているが、多様な主体が小さく関心を拾っていくことで、すき間を埋めていくという発想が必要ではないか
- ・自発的な動き・発言が言いづらいのではないか
- ・高齢化、少子化が課題とされるが前提として、本当の課題共有がなされていないのではないか
- ・区が行政の末端組織になっている
- ・世代間では課題が違うと言える場がない
- ・役（場）の楽しさがある一方、受けることへの不安が読み取れる

■対応

- ・区単位での学習会（役員以外の区民も交え）
- ・関心の高いテーマを入口にした方が効果的、第三者を活かす
- ・キーマンの育成を
- ・区長に成功体験が必要（標準型をつくる）
- ・思いある人の動きを止めてしまう人への対応が必要

- ・数年かけた自治事業の見直しの後押し
- ・話し合いの前の雑談ができる環境整備
- ・テーマを持った区内グループの存在を後押し
- ・区民間での情報の差を埋める

4. 広域自治の研究

これまでの経緯と資料説明

➡次回、地域運営組織に関する当市の現在地と対応を協議

5. その他

- ・パートナーシップ事業実績報告 2 件
東地区商工振興会、すそのであそび隊
- ・10月12日 市民まちづくり講座の案内
- ・柏木委員から認知症エピソード集に関する案内
- ・小野島委員から地域情報に関する提供